

## 前回の振り返り【ワーク】

1, 損益計算書を見ていく際に気を付けていただきたかったことは何だったでしょうか？

当期純利益から見ていく  
損益計算書を下から見ていく

2, 貸借対照表のルールとは何があったでしょうか？

流動化しやすいものから上から下を書いてある

## 融資とはどんな業務なのか【ワーク】

1, 融資業務の流れはどのような業務がありましたでしょうか？

融資申し込み

融資判断

決済・承認

融資の実行

回収

銀行は融資の判断に一番時間をかける

2, 融資方法についてどのような融資がありましたでしょうか？

手形割引 企業が受け取った約束手形または為替手形を買い取り手形の期限まで融資

手形貸付 1年以内の短期借りに使う

証書貸付 借用証書を徴して融資をする方法  
長期の運用資金

当座貸越 一定の限度内であれば契約期間内いつでも融資に応じられる

## 金融機関は何を見ているのか【ワーク】

1, 融資の5原則にはどのような原則がありましたでしょうか？

安全性の原則 ちゃんと返せるかどうか これがもっとも重要

公共性の原則

成長性の原則

収益性の原則

流動性の原則 融資したお金が銀行に残っていないか 運用されているかどうか短期で効率よく運用

2, 金融機関は財務以外にどのようなことを見ていましたでしょうか？

資金使途について

企業の実態把握

取引のメリット

信用調査 お客様の実態を把握して総合的に判断する

企業の実態は財務面だけではわからない

## 資金要因別の融資分類【ワーク】

1, 経常運転資金について説明してください。

必要以上の金額を銀行は貸してくれない

形状運転資金 = 営業上の流動資産 - 営業上の流動負債

2, 必要書類の中で金融機関が確認することは何だったでしょうか？

必要書類は不備があるといざというときに効力がなく、債権回収不能になってしまうので

・各種約定書類に形式、住所、氏名、陰影が登記簿謄本、印鑑証明書、届出印記載事項と一致しているかどうか

・契約の中で保証意志の確認など意思確認が必要なものについては、内部手続きに定められた方法により実行する

を見ている

## 信用調査で確認すること【ワーク】

1、企業には3つの要素があると説明しましたが、何だったでしょうか？

人的要素、物的要素、金要素

2、期限の利益の喪失についてご説明ください。

融資を受けた際に期限の利益という権利が与えられる

支払期限が来るまで特別な理由がない限り、銀行がお客様に対して融資金の一括支払い要求を拒否することができる

但し、絶対的なものではなく支払いが3カ月滞ったなどがあった場合は期限の利益を失い、支払い要求を受けた時は期限が到来していなくても支払いをしなければいけない